

シンポジウム
地域主権改革の総括と展望

9月28日(土)
13:30~16:30
会場: 日本青年館

＜地域主権＞の確立を一丁目一番地に掲げて発足した民主党政権。「地域主権改革」とはいったい何だったのか。その成果と課題を総括するとともに、本年6月に「大都市制度の改革及び基礎自治体の行政サービス提供体制に関する答申」を提出した第30次地方制度調査会における議論状況もあわせて報告いただきながら、今後の「東京の自治のあり方」を展望していきたい。

9月28日（土）

I 13:30～15:05

①

「民主党・地域主権改革の総括」

島田 恵司（大東文化大学准教授）

②

「第30次地方制度調査会の成果と課題」

堀内 匠（地方自治総合研究所研究員）

II 15:20～16:30

③

「地域主権一括法に係る都内自治体の取り組み状況」

伊藤 久雄（東京自治研究センター研究員）

④

「地域主権改革の総括と展望」（フリーディスカッション）

パネラー：島田恵司、堀内匠

コーディネーター：小原隆治（東京自治研究センター副理事長・早稲田大学教授）



【会場】日本青年館 301号室

＜アクセス＞

大江戸線国立競技場駅A2出口・銀座線外苑前駅3番出口より徒歩7分

総武線千駄ヶ谷駅・信濃町駅より徒歩9分

【会費】1,000円（会員は無料）

【申込】お名前、連絡先を以下のいずれかの方法でお知らせください（先着90名、空席がある場合は当日参加も可能です）。

A) メール B) 電話 C) FAX

お申込み先・主催：公益社団法人東京自治研究センター

TEL.03-5338-9022 FAX.03-5338-9023

<e-mail>tokyojic@jca.apc.org